

沖縄県では、障害のある方の就労を応援する情報紙「まじゅんワーク」を関係機関の協力の下、発行しています。「まじゅん」とは、ウチナーグチで「共に」「一緒に」を意味します。「まじゅんワーク」は、障害のある方と健常者とがお互い支え合いながら「共に歩む」職場づくりを応援し、働く人、企業、関係機関や制度などを紹介してまいります。この紙面を通じ、障害者雇用の支援の輪が広がることを願っています。



まじゅんワーク

平成28年1月号 (年4回発行)

障害者等雇用事例周知啓発事業

【発行】 沖縄県 商工労働部 雇用政策課 TEL...098-866-2324 FAX...098-866-2349 mail...aa059100@prf.okinawa.lg.jp

【編集・制作】 株式会社 琉球新報開発

感想カードプレゼント! Tosho Card 全国共通図書カード. 「まじゅんワーク」ご感想係. お待ちしております!

すすんでいます! 障害者雇用 沖縄労働局の取り組み



参加者募集 精神障害者雇用管理セミナー. 平成28年2月4日(木) 那覇第2地方合同庁舎1号館 2階大会議室. 担当 沖縄労働局 職業安定部 職業対策課

今年度の県内の障害者実雇用率について

11月に発表した集計結果では、沖縄県内の民間企業における障害者実雇用率が2.29% (前年2.15%)と前年より0.14ポイント上昇し過去最高を更新、全国6位と昨年の7位よりも順位を上げる結果となっています。雇用障害者数も3,540.5人(前年3,218.0人)と前年より10.0%増加し、こちらも過去最高を更新と、障害者雇用は引き続き進展しています。また、雇用障害者のうち、身体障害者は2,202.0人(対前年比154.0人/7.5%増)、知的障害者は967.5人(同82.5人/9.3%増)、精神障害者371.0人(同86.0人/30.2%増)といずれも前年より増加しています。障害者雇用率が好調に推移している要因として、各企業の障害者雇用への理解の深まり、障害者の就業意識の高まり等が挙げられます。また、新たに障害者雇用納付金

制度の対象となる従業員数100人超～200人規模を含む100人～300人規模の雇用率が0.19ポイント上昇していることから、制度の改正も影響していると考えています。その他の要因として、ハローワークでは、障害者雇用に関する助成金制度活用の推進や、障害者職業センターとした人的支援であるジョブコーチ派遣、障害者就業・生活支援センター等関係機関とのチーム支援を行っており、その連携強化に伴う効果もあると考えております。そのため、引き続き、関係機関の皆様と連携を密に図りながら、障害者の雇用を進めてまいります。今後の取り組みとして、精神障害者雇用管理セミナーを来年2月4日(木)に開催いたします。実際の雇用例を挙げながら、障害者雇用を検討中の事業所が雇用のポイントやサポート体制について知識を得る機会になればと思います。

平成27年 沖縄県内の障害者雇用状況報告について



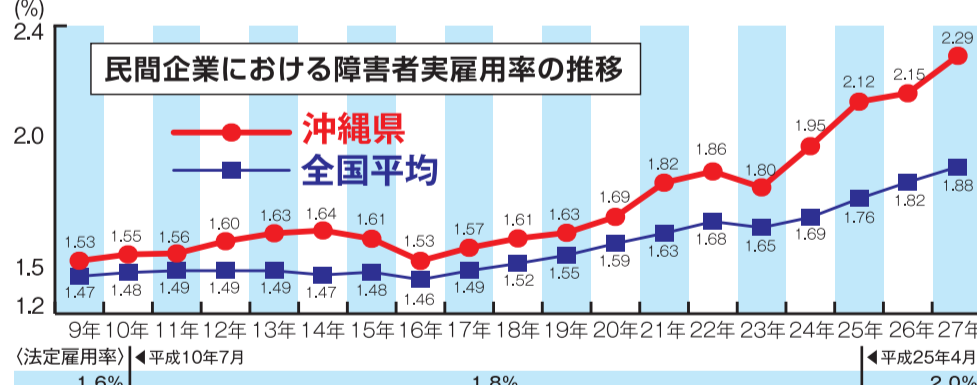
沖縄労働局 職業安定部 職業対策課 金城 成子 課長

を見極めたくうえで雇用することが可能です。現在、障害者雇用企業の多くはこういった制度を活用し、従業員との相互理解を深め、障害のある人もない人も共に働きやすい環境づくりを実施しています。労働局としても、様々な制度の周知やサポート体制強化によって企業と障害者を結び役割を果たし、一人でも多くの障害者が職業を通して社会参加できるよう、また職場定着が図られるように取り組んで参りたいと考えております。

平成27年 障害者雇用状況 報告の集計結果

沖縄県の障害者実雇用率(民間企業)は2.29% 雇用障害者数、実雇用率とともに過去最高!!

民間企業における障害者の雇用状況(総括表) (法定雇用率2.0%適用)



(注) 平成22年7月に制度改正(短時間労働者の算入、除外率の引下げ等)があったため、平成23年以降と前年までの数値を単純に比較することは適当ではない。

沖縄県内の障害者就業・生活支援センター. 宮古 みやこ, 石垣 どりいむ, 南部, 中部, 北部.

沖縄県内のハローワーク. 関係機関. 雇用政策課, 職業対策課, 高齢・障害者就業支援センター.

第15回 沖縄県障害者技能競技大会 (地方アビリンピック) 日々の努力をかたちに!

表彰者一覧: ワードプロセッサ, パソコンデータ入力, ビルクリーニング, 喫茶サービス, 表計算, オフィスアシスタント. 各賞の受賞者名を掲載.

平成30年 沖縄県にて全国アビリンピックが開催されます!

アビリンピックとは、障害のある方が大会で技能を競い合うことを通じて、職業能力の向上と企業や社会の障害者雇用の理解が深まることによる障害者雇用の促進を目的に開催されます。平成26年度は愛知県で開催され、知県で開選され、参加選手は約300名でした。本年度はフランスで国際大会が開催される予定です。

第19回 高校生美ら産フェア 沖縄県産業教育フェア



11月13、14日にかけて、沖縄県立武道館を中心に第19回高校生美ら産フェア(沖縄県産業教育フェア)が開催され、多くの来場者で賑わいました。同フェアは、県内高校生の学習の成果を披露することを目的とし、農業、工業、商業、教育、茶道、家庭情報、福祉、特別支援教育、水産、ロボット競技、商業デバイス、水産高校実習船の公開の12部門において、県内44校から約1000人の生徒が参加。工業高校の生徒が手掛けるロボット競技会や、商業高校と企業のコラボスイーツを販売する商業デバイス、デザイン科の生徒が企画、演出、モデル等全てを行うファッションショー、水産高校実習船の公開など、それぞれ部門で工夫を凝らした様々な企画や展示が好評でした。特別支援学校の生徒も多数参加し、農業、家庭木工業業等の日頃の学習成果をパネルや作品展示、商品販売などで紹介。屋外に設けたカフェで、生徒がテーブルに飲料を運び、デザートの特徴を説明する等、きめ細かいサービスを行い、商品も売れ切れる盛況ぶりでした。手作りマフリンを販売した女生徒は、「慣れない販売と接客に最初は戸惑ったが、一生懸命声をかけたら、たくさんの方が買ってくれた。とても良い経験になった」と笑顔で振り返りました。

常時雇用している労働者が100人を超える企業も 障害者雇用納付金制度の対象になります。

常時雇用している労働者数が100人を超え200人以下の事業主の皆様も納付金の申告が必要となりました。平成27年4月「改正障害者雇用納付金制度」スタート! 平成28年4月申告開始!

平成28年4月から、前年度の雇用者数をもとに 適用対象になると 障害者雇用納付金制度とは. 納付金の申告が必要, 調整金の申請が必要. 納付金の申告では... 調整金の申請では...